

◆教員養成の質の向上に係る取組

・正課の教職課程とは別に、特別プログラム「教員養成コース」を開設している。「教員養成コース」は教職をめざしている学生の主体的な学びの支援および実践力を身につけることを目的としたプログラムである。コースの指導は学校現場での経験豊かな教員が担当し、コース所属学生は同教員による実践的な講座の受講や指導を受けることができる。また、同教員のサポートのもとでコースの仲間とのグループワークなどの活動を通し、教員として現場に出てから活用できる協同学習の様々な技法についても学ぶことができる。

・「学生による授業改善アンケート調査」を各学期に実施している。PDCA サイクルの中の「CHECK」機能の一部として位置づけ、アンケート結果は授業別に集計し、各授業担当教員にフィードバックしている。

・教員など教育機関に勤務する卒業生で組織される「札幌大学教友会」において、毎年8月に大学を会場として各教科に分かれた研修会を実施している。学生は研修会に参加することで、教職のあり方や学校・生徒の現状を学ぶことができる。

・札幌市教育委員会の「学生ボランティア事業」や特別支援学校などの学校ボランティア募集を通して、教職をめざす学生が毎年学校現場におけるボランティア活動に参加している。